

石破後市場：日本の次期政権移行シナリオと市場への影響

石破茂首相の辞任が現実的な選択肢として浮上する中、日本株式市場への影響を多角的に分析します。短期的な不確実性はあるものの、政治的不透明感の払拭と政策明確化の触媒として機能する可能性が高く、後継者の政策スタンスが市場の方向性を決定づけます。



石破政権の政策基盤と市場認識

地方創生2.0

東京一極集中からの脱却を目指し、Web3.0などデジタル技術を活用した地方経済の成長戦略です。地域間の情報格差解消と企業の地方進出を後押しします。

財政健全化重視

「経済あっての財政」を前提としつつも、無秩序なバラマキには否定的です。支援は低所得者層や零細企業に集中させる方針です。

金融正常化支持

日銀の独立性を尊重し、円弱是正の観点から利上げを含む金融政策正常化を支持しています。

石破関連セクターの市場動向



防衛関連

三菱重工業（7011）、IHI（7013）、川崎重工業（7012）など大手防衛コントラクターが注目されています。



防災・国土強靭化

防災庁設置方針により、能美防災（6744）、帝国繊維（3302）、モリタホールディングス（6455）が物色対象です。



地方創生DX

NECネッツエスアイ（1973）、TIS（3626）、チェンジホールディングス（3962）が地方自治体DX支援で恩恵を受けます。



政治的危機の構造分析

参議院選挙での歴史的敗北により、石破政権は議会過半数割れという脆弱な立場に追い込まれました。しかし、世論調査では支持率が顕著に回復しており、国民の過半数は首相辞任は不要と考えています。

39%

支持率回復

7月調査から17ポイント上昇

74%

自民支持層

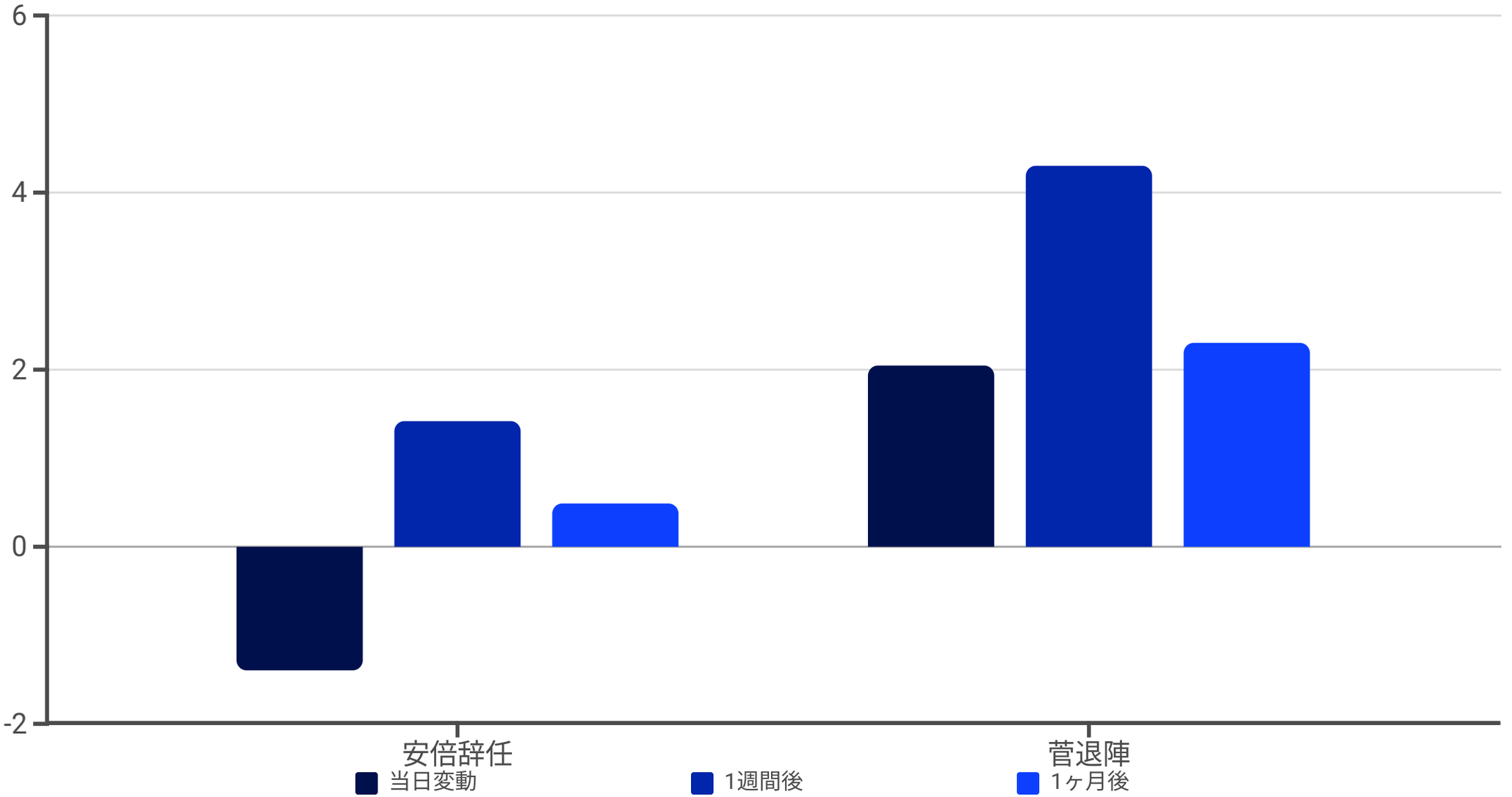
「石破首相辞任すべきでない」

10人超

党内反発

閣僚から総裁選前倒し要求

過去の首相交代と市場反応の教訓



菅首相退陣時の大幅上昇は、政治リスクプレミアムの剥落による安堵ラリーでした。石破首相の場合、支持率回復傾向により、同規模のラリーは期待薄ですが、不確実性除去による上昇は見込まれます。

シナリオA：高市「成長攻勢」政権

大規模財政出動

PB黒字化目標を一時凍結し、「危機管理投資」と「成長投資」で積極的な財政拡大を実施

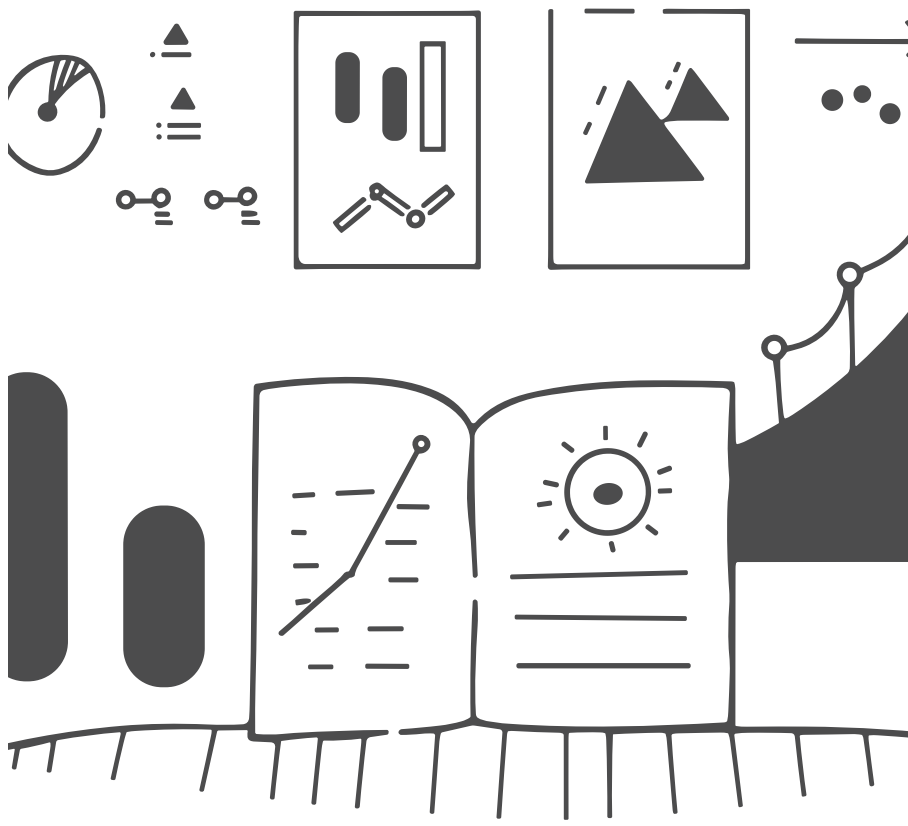
金融緩和継続

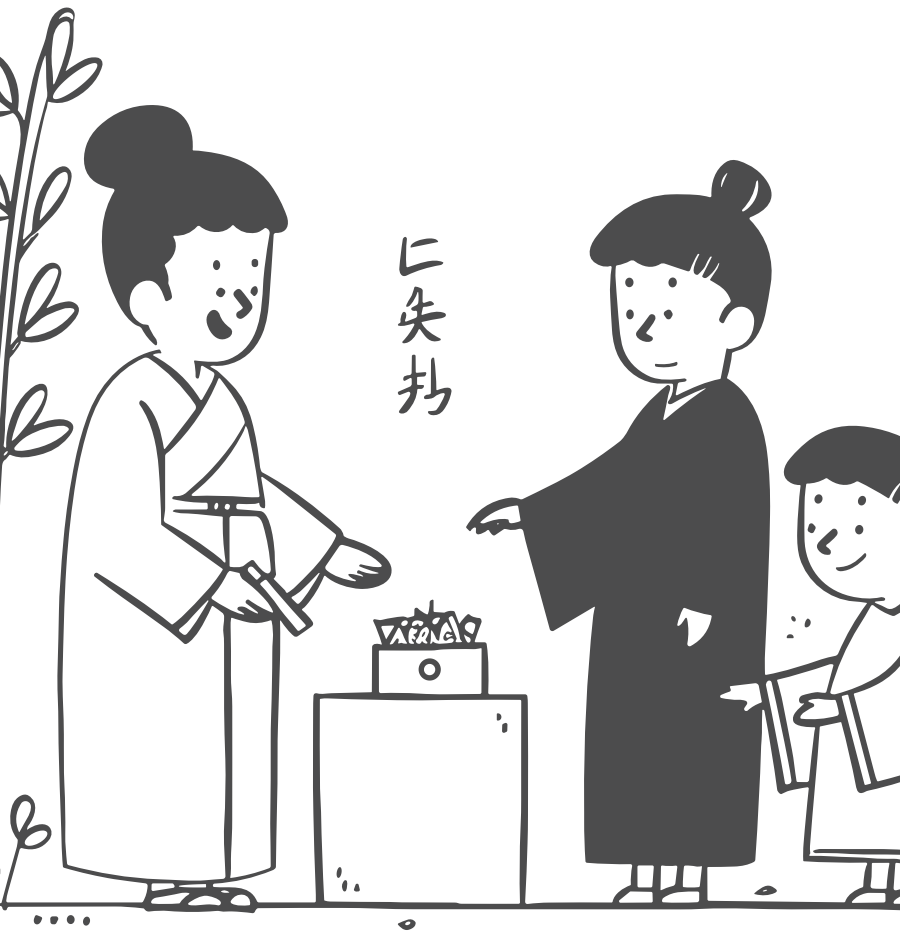
日銀の利上げに批判的で、大胆な金融緩和の継続を支持。円安を明確に志向

株高・円安期待

輸出関連大型株を中心とした株価上昇。「アベノミクス再来」への期待でリスクオンムード

⊗ **リスク要因：**財政持続可能性への信認失墜。英国「トラス・ショック」のような長期金利急騰と制御不能な円安の可能性





シナリオB：小泉「改革派の賭け」政権

労働市場改革

生産性向上と持続的賃上げを実現する構造改革。労働市場の流動化により「第三の矢」を本格推進

GX戦略推進

脱炭素社会への移行を目指すグリーントランスフォーメーション戦略を成長の柱に位置づけ

海外投資家誘引

ファンダメンタルズ改善への期待が長期投資家を惹きつけ、円高・株高の好循環を創出

シナリオc：「安定志向」継続政権

政策の基本方針

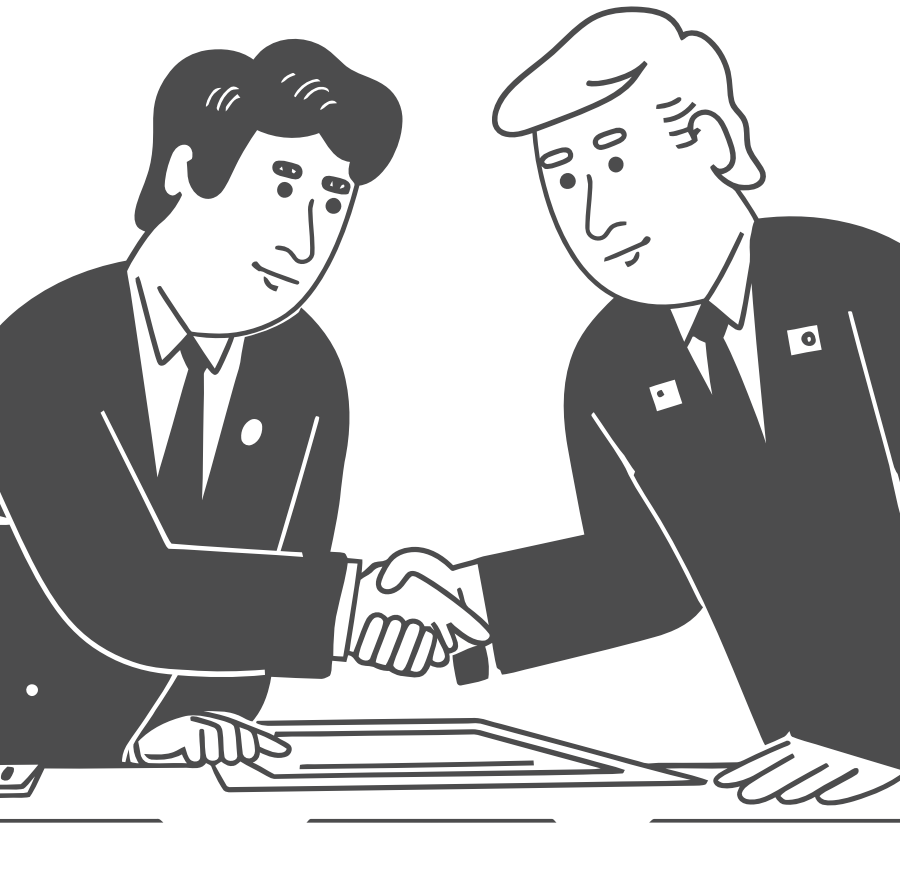
林芳正氏のような岸田派の流れを汲む穏健なコンセンサス候補による現状維持路線です。石破・岸田政策からの大きな逸脱はなく、的を絞った財政支援と中長期的な財政健全化を両立させます。

市場への影響

限定的な安堵ラリー後、グローバルなマクロ要因に市場の関心が回帰します。大きな再評価は期待薄で、政策停滞リスクが懸念材料となります。



主なリスク：市場や国民の期待を喚起できず、政権が短命に終わる「首相の回転ドア」への逆戻り



トランプ2.0という最大変数

01

5,500億ドル投資協定

日本の自動車関税引き下げの見返りとして、半導体・医薬品・エネルギー分野への巨額投資を約束

02

投資先選定の裁量権

米国政権が投資先について「完全な裁量権」を持ち、日本資本が米国産業政策の道具として活用される

03

地政学的勝者の特定

米国戦略分野で高い技術力を持つ日本企業が政府系金融機関からの支援を受ける受け皿となる



投資戦略と市場見通し

高市シナリオ

有望セクター：輸出関連（自動車、電機）、建設、不動産、防衛

代表銘柄：トヨタ自動車（7203）、ソニーグループ（6758）、三菱重工業（7011）

小泉シナリオ

有望セクター：再生可能エネルギー、省エネ関連、人材サービス、DX関連

代表銘柄：アズビル（6845）、積水ハウス（1928）、TIS（3626）

継続シナリオ

有望セクター：石破関連（防災、地方創生）、内需安定株

代表銘柄：能美防災（6744）、チェンジHD（3962）、小売・食品セクター

最も堅牢な戦略は、政治シナリオに依存する循環的テーマと、構造的成長が期待できる分野（高齢化対応、半導体サプライチェーン再構築）を組み合わせることです。石破政権の終焉は新たな政策レジームへの移行を意味し、投資機会発見の重要な局面となります。